

島随一の聖地は、緑豊かな断崖絶壁の底に。

Waipio Valley

ワイピオ溪谷

23

弧を描く海岸は黄泉の国への入り口——。こんな伝説があるワイピオ溪谷は島で最も神聖な場所といわれている。400mの断崖絶壁に囲まれ、別名「王家の谷」。カメハメハ大王が戦の神ウカイリモクの加護を受けた場所とされ、古代の洞穴には歴代の王たちが埋葬されているという。1946年の津波で大ダメージを受けたにもかかわらず、ひとりも命を落とさなかったのは、強力なマナのおかげという説も。現在約50人が生活する谷底にはタロイモ畑が広がる。

ヒロから車で北へ約1時間15分。谷底へはツアーの利用が便利。

Waipio Valley



静けさに包まれた湾に、いまでも残る古代神殿。

Kealahou Bay

ケアラケウア湾

24

静けさがあたりを満ちるこの湾の名は「神の小道」の意。かつてハワイアンはイルカに導かれてこの地にやってきたという伝説も残る。農業の神を奉ったヒキアウ・ヘイアウ（神殿）の背後には雪の女神ポリアフが棲むマウナロアがそびえ、目の前にはおだやかな海。週末になるとシュノーケリングを楽しむロココの姿が見られるが、カフナ（神官）によって現在もこの湾は大切に守られている。ヘイアウはマナの宿る場所として神聖視されているため、立ち入りは禁止。

カイルア・コナから車で南へ約20分。

Captain Cook

ウミガメも訪れる、王朝時代の駆け込み寺。

Pu'uhonua o Honaunau

プウホヌア・オ・ホナウナウ

25

その昔、ハワイにたくさんあったカブ（禁令）を破った罰は死であり、誰も許しを請うことができなかったという。そこで王がつくったのがプウホヌア（逃れの場）。北方から海を泳いでここに逃れた犯罪者や民族間の争いに敗れた敗残兵は罰による清めの儀式を受け、無罪放免に。復元された寺院ハレ・オ・ケアヴェには王族の遺骨が納められ、強力なマナで一帯を守っていたという。海の守り神ホヌ（ウミガメ）が水辺に集う、静かな公園を満ちる慈愛の心を感じて。

火の女神ペレの足もとで、極上のロミロミを。

Hale Ho'ola

ハレ・ホオラ

26

ハワイアンの尊敬と畏怖の念を集める火の女神ペレが棲むキラウエア。そのふもと、ヴォルケーノでロミロミを受けられるのがここ、ハレ・ホオラだ。フラダンサーでもあり、メディカルおよびスポーツマッサージを修得後にロミロミを学んだスザンヌ。「施術の間、自分は神のパワーと地のエネルギーを相手に伝え、心身を正しい道に戻す手伝いをする」と語る。フラの音楽に合わせてマッサージするロミフラは、リズムカルで水の中に浮かんでいるような心地よさ。

11-3913 Seventh Street, Volcano, HI 96785
☎808-756-2421
営業時間～20時（最終受付は18時）
無休 月11/27、12/25、1/1は休
ロミフラ 60分75ドル、90分100ドル、120分140ドル
ボディトリートメント 90分120ドル
スクンケア 60分85ドル
カード：①、②、③ 要予約 <http://halehooola.net>



Volcano